

(1)



写真1 No.1 地点 柳川 矢作川源流の碑付近  
 (河床状況は昨年とほとんど変わらない。)



写真2 No.1 地点 柳川  
 同左 横断 (左岸から右岸方向)



写真3 No.1 地点 柳川  
 同上、下流方向 (左岸はヤナギ群落)



写真4 No.1 地点 柳川  
 河床 : 岩屑・礫・粗砂



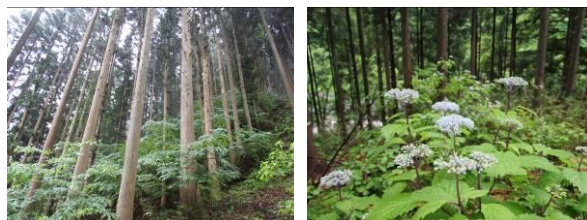
写真5 No.2 地点 上村川上流  
 明林橋 (上流側) 右遠方 : 明治用水水源涵養保安林



写真6 No.2 地点 上村川上流  
 同左、橋直上 (以前淵の所が砂礫で埋まり早瀬の状態)



写真7 No.2 地点 上村川上流  
 同上、橋直下 (以前淵の所が砂礫で埋まり瀬の状態)



ヒノキ林 (階層構造) 低木層 コアジサイ (モリタ科)

写真8 No.2 地点 上村川上流  
 明林橋近傍 (根羽村側) の明治用水水源涵養保安林の現況

(2)



写真9 No.46地点 飯田洞川

中広橋から上流方向 (河床状況は昨年と変わらない。)



写真10 No.46地点 飯田洞川

中広橋から下流方向 (河床状況は昨年と変わらない。)



写真11 No.46地点 飯田洞川

同右上、鯉のぼりが並ぶ川の風景

恵那豪雨災害復旧工事の流路工 (落差工) 箇所の実況



写真12 No.46地点 飯田洞川

同左、自然河床 (瀬) の下側に施工された流路工は、緩傾斜床固工にして早瀬を呈し自然に馴染んでいる。



写真13 No.3地点 上村川下流

鶴鴿 (せきれい) 橋



写真14 No.3地点 上村川下流

鶴鴿橋下左岸 (根羽川合流前)、水質測定



写真15 No.42'地点 根羽川上流・小戸名川上流

驟雨の中、叢林各所にウグイスが轉りホトギスが鳴く。



写真16 同左、矢作川源流の碑・湧水

(※旧調査地点。今回は参考に実施。)

(3)



写真 17 No.30 地点 根羽川上流・小戸名川  
茶臼山北部・矢作川水源の森 (分収育林地)



写真 18 No.30 地点 根羽川上流・小戸名川  
同左、(木橋の奥、上流側)



写真 19 No.30 地点 根羽川上流・小戸名川  
木橋上の溪流 (河床状況は昨年と変わらない。)



写真 20 No.30 地点 根羽川上流・小戸名川  
木橋下の岸のヤマツツジは開花が既に過ぎていた。



写真 21 No.30 地点 根羽川上流・小戸名川  
水質測定 (COD)

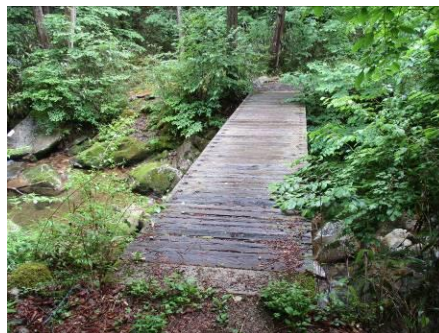


写真 22 No.42 地点 根羽川上流・小戸名川  
No.30 地点の東隣の溪流に架かる木橋



写真 23 No.42 地点 根羽川上流・小戸名川  
同右上、木橋上の溪流  
(河床状況は昨年と変わらない。)



写真 24 No.42 地点 根羽川上流・小戸名川  
同右上、木橋下の溪流  
(河床状況は昨年と変わらない。)

(4)



写真 25 No.42 地点 根羽川上流・小戸名川  
水質測定 (透視度)



落葉低木類、スズク ミズナラ (若樹)

写真 26 No.42 地点 根羽川上流・小戸名川  
溪流沿いの林床植生 :



写真 27 No.5 地点 根羽川上流・小戸名川  
平瀬橋の中央から下流方向 (両岸は河岸段丘)  
(河床状況は昨年と変わらない。)



写真 28 No.5 地点 根羽川上流・小戸名川  
同左、右岸側 各所にアユ生息  
護岸上の土手: ウツギ (アジサイ科)



写真 29 No.4 地点 根羽川下流  
国界橋



写真 30 No.45 地点 名倉川下流  
押山大滝 (岩盤上)



写真 31 奥矢作湖 (愛知高原国定公園内)  
矢作ダムによる人造湖 (総貯水容量 8 千万 t)



写真 32 同左、浚渫船  
(東海豪雨でダム湖に溜まった土砂を取り除く作業が進められているが、浚渫した土砂の処理も課題になっている。)